

夫婦円満（お互いの愛情とやさしさを確かめ合う）

日蓮聖人のお言葉

によにん おとこ たから
女人は男を財と
し、男は女人を命
とす。

によにん こと
女人となる事は、
物のしたが 物のしたがえ
物に随つて物を随
る身なり。夫楽く
ば妻も栄ふべし。



大意◆このお言葉は日蓮聖人のご遺文で、前半は『上野殿御返事』の中の一文です。「女性は夫を宝物と思い、夫は妻を自分の生命のように大切にする」ということ。

後半は『兄弟鈔』の一文で、「女性となるということとは、物にしたがいながら物をしたがえる身である。夫が楽しくあることは妻もうれしくあり栄える」ということです。

夫と妻の愛情は、夫婦のお互いの尊敬と信頼で成り立っていること、その愛情とやさしさを確かめ合いながら人生を共に支え合い、共に生きていくことが大切であること述べられ、更に夫婦はお互いの絆によって、大きな力を得、それぞれの力が存分に発揮されることを教えて下さっております。